地域密着型金融推進計画（２０２５年度通期実績）

２０２６年５月１３日
淡 陽 信 用 組 合

２０２５度の地域密着型金融推進計画については、概ね計画どおり進めることが出来ました。
２０２６年度も引き続きこれらの施策を着実に実行しつつ、中小零細事業者と個人の方々への円滑な資金供給や経営相談・経営支援・情報提供などの金融仲介機能を発揮し、付加価値の高いサービスの提供に努め、地域金融に対して十分な役割を果たせる信用組合をめざします。

推　進　項　目	取組方針および具体的な施策	推　進　ス　ケ　ジ　ュ　ー　ル　＆　結　果	
		２０２５年度　通期計画	２０２５年度　通期実績
１．取引先に対するコンサルティング機能の発揮			
（１）取引先企業との日常的・継続的な関係強化	①物価高、原材料高騰、人手不足等の影響により、経営に苦慮する事業者への資金繰り支援や、収益力強化に向けた事業者のニーズに応じた伴走支援	①兵庫県信用保証協会の「伴走支援型特別保証制度」利用先に対するフォローアップ並びに兵庫県の「中小企業経営改善・成長力強化支援事業」の継続的な実施及びフォローアップ。	①兵庫県信用保証協会「伴走支援型特別保証制度」については 504 先、兵庫県「中小企業経営改善・成長力強化支援事業」については 661 先に対して、進捗状況確認等のフォローアップを行いました。
	②「ものづくり・商業・サービス補助金」等の応募申請支援	②補助金等の活用を通じた取引先企業の生産性や稼ぐ力の向上支援。	②補助金等の活用を通じた取引先企業への支援として 4 件の応募申請を行いました。（採択 3 件）
	③事業性評価に基づく融資推進	③事業の内容、将来性等事業性評価に基づく個人保証に過度に依存しない取組みの検討・推進（経営者保証ガイドライン）。	③経営者保証に関するガイドラインに則り、個人保証に依存しない融資を 179 件実行しました。
（２）取引先のライフステージに応じた最適なソリューション（解決策）の提案	①事業の発展や改善に向けた課題を取引先と共有し、解決に向けた「本業支援（売上増加や企業価値向上に資する支援）」「ソリューション（解決策）提案」の推進	①販路拡大・ビジネスマッチング・新事業展開・SDGs 取組・補助金活用等への支援。また、財務支援や事業計画策定支援、事業承継支援、人材確保などの課題解決に向けた積極的な提案と実現に向けた取組み。そのための兵庫県中小企業団体中央会や（公財）ひょうご産業活性化センター、兵庫働き方改革推進支援センター、信用保証協会等との必要に応じた連携。	①ビジネスマッチングとして「2025 しんくみ食のビジネスマッチング展」への出展に取引先 1 社を支援しました。 SDGs への取組として認定証取得先 6 先に対して SDGs 関連融資による支援をしました。 また、取引先企業の人材確保などの課題解決のため、専門家派遣による支援として兵庫県中小企業団体中央会との連携（5 件）、兵庫県信用保証協会経営支援部との連携（7 件）、兵庫働き方改革推進支援センターとの連携（16 件）を行ったほか、ひょうご産業活性化センター管轄のひょうご県プロフェッショナル人材拠点を 3 事業所に紹介し、内 1 件が成約となりました。その他、事業承継支援として事業承継センターとも 18 件の連携を行いました。
	②創業・第二創業者に対する積極的支援	②創業計画の策定支援や補助金・助成金の紹介・活用、日本政策金融公庫等との連携等による積極的な支援。	②創業・第二創業希望者の創業計画策定や補助金活用に積極的に関与し、33 件の支援を行いました。
	③コンサルティング機能の発揮による経営改善支援、事業再生・事業転換支援	③貸付条件変更等の柔軟な対応のほか、経営改善に向けた経営改善計画策定、計画の実行支援、モニタリング等の実施。事業再生・事業転換支援が必要な先に対する外部専門機関との連携による具体的な提案、再生計画策定支援。	③コンサルティング機能を発揮し、貸付条件の変更等により 574 件の支援を行いました。また、外部専門機関と連携し、6 先に対して経営改善計画の策定支援等を行いました。

推　進　項　目		取組方針および具体的な施策	推　進　ス　ケ　ジ　ュ　ー　ル　＆　結　果	
２．地域ビジョン実現に向けた積極的な参画			２０２５年度　通期計画	２０２５年度　通期実績
	地域活性化に向けた成長分野事業の育成や人材支援、創業・第二創業支援など地域経済への貢献	①淡路島内、西はりまブロックの各自治体と他の支援機関との連携による地方活性化策への積極的な参画	①地公体の各種プロジェクトに対する参画や民間の専門家人材の派遣等への積極的な関与。	①「洲本市まち・ひと・しごと地方創生本部会議」への参加や南あわじ市や赤穂市の商工業事業者を対象にした利子補給制度の活用による地域活性化に積極的に関与しました。
		②淡路島内の活性化のため、雇用や交流人口・関係人口の増加に向けた起業・事業への積極的な関与	②淡路島内へ進出する企業や個人事業者の飲食店開業等、事業計画や資金需要への積極的な対応。	②日本政策金融公庫との協調による開業支援（「創業融資のポイント」「事業承継マッチング支援」）等についての研修会を積極的に行いました。また、淡路地域が抱える課題解決に向けた意見交換会への参加や、赤穂商工会議所経営指導員と金融機関職員との経営研究会に参加し、積極的に発表・現状報告等を行いました。

推　進　項　目		取組方針および具体的な施策	推　進　ス　ケ　ジ　ュ　ー　ル　＆　結　果	
３．地域や利用者に対する積極的な情報発信			２０２５年度　通期計画	２０２５年度　通期実績
	地域密着型金融の取組みに関する具体的な目標や成果について、地域や利用者に対する積極的な情報発信	①地域貢献に関する情報の開示	①広報誌（淡陽ニュース）の発行 （５月・９月・１月の年３回）	①５月、９月、１月に淡陽ニュースを１回あたり 6,300 部発行し、お客さまに当組合の活動の紹介や地域の情報を提供しました。
		②社会貢献活動の開示	②献血運動の実施、ピーターパンカード寄付金の贈呈、地域の清掃活動への参加状況等の開示	②献血運動への職員の参加状況、ピーターパンカード寄附金の贈呈、清掃活動の状況等を淡陽ニュースやディスクロージャー誌に掲載しました。
		③利用者満足度アンケート調査の実施	③第２０回利用者満足度アンケートの開示	③令和８年２月２日～３月１４日にかけて第２０回利用者満足度アンケートを実施し、結果を４月１日からホームページで公表しています。
		④ホームページの充実	④ディスクロージャー誌、地域密着型金融の取組状況、キャンペーン情報等の掲載	④ホームページにディスクロージャー誌を掲載するほか、定期預金キャンペーンや詐欺犯罪に関する注意喚起情報などを掲載し、お客さまに有益な情報や当組合を知っていただくための情報を発信しました。
		⑤外部講師による講演会・セミナー等の開催周知	⑤補助金・経営力向上関連セミナー、講演会等の開催周知及び実施状況の開示	⑤渉外担当者による取引先への訪問時や店頭での接客に際して、各種補助金の募集、セミナーや講演会の開催について、チラシ等の配布により周知しました。